



2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 長久手市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考						
				目標①		目標②		得られた効果		ABCD評価						目標①		目標②			
若手後継者等育成事業	講演会により経営について正しく理解し知識と教養を深める。 商工会青年部全国大会に参加し地域青年部員との交流を図り地域の違いによる事業や活動の差を知り、先見性と多様性を備えた後継者としての素質を高める。 子ども商店街では子ども達と青年部員・地域商工業者が協力して商店街を作る。これにより、地域商工業者のPRを行い、地元での消費を喚起し、地域経済の発展に寄与し、青年部員の資質向上を図る。	後継者としての素質を高め、経営者としての知識を深めるため、講演会を開催した。(8人参加) 商工会青年部全国大会に参加し全国青年部員との交流や活動の差を知り視野を広げた。(3人参加) 子ども商店街では子ども達を巻き込んだ事業をしたこと、青年部活動・青年部員の自社、地域事業者のPRを図ることができた。1回開催、ワークショップ4回、青年部員：10人、子ども：46人	小規模事業者を中心とする若手後継者等	指標	講演会への参加人数 (達成度 80.0 %)		指標	講演会参加者満足度 (達成度 125.0 %)		講演会を通じて経営について正しく理解することができ、今後の自社の発展の一助となった。 全国の青年部員との交流を図ること、地域の違いを知り、後継者としての素質を高めることができた。 商売の在り方を子ども達に教えることで、青年部員・子ども達それぞれの成長につながった。さらに商店街に来店される顧客に青年部活動・青年部員の自社・地域商工業者のPR等を行い、地域の事業者を知ってもらう事で地域経済の発展に寄与できた。		総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	女性全国大会参加を追加。 他は現行どおり実施。 講演会についてはコロナウイルス感染対策を行いながら更なる出席率の向上に努める。
				目標数値	10	実績数値	8	目標数値	80 (%)						実績数値				100 (%)	A	
地域産業祭事業	地域内事業者数並びに人口が増加している中、まつりの集客力を活かし地域コミュニティの活性化を図り、本市内の商工業を地域住民へ紹介・PRすることを目的とする。	11/18-20にモリコロパーク内で開催された「あいち市町村フェア」に『2022長久手市商工会まつり』として参加。事業所の出店ブースや企業紹介コーナーを14店舗設置し、来場者へのPR及び情報提供を行った。	小規模事業者を中心とする地域内事業者(商工会員)ならびに住民	指標	来場者数 (達成度 100.0 %)		指標	出店件数 (達成度 70.0 %)		催事を通して地域内事業者(商工会員)の事業内容等をPRすることができた。		総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	祭開催場所の変更に伴い出店件数を下げるが、実施方法は現行どおり。市内事業者の情報発信に資する。
				目標数値	3,000	実績数値	3,000	目標数値	20						実績数値				14	A	
商店街振興事業(ながくて商店街事業)	リニューアルしたインターネットモール「ながくて商店街」の維持管理運営・登録店の随時募集を行い、地域商工業のPRに寄与する。	インターネットモール「ながくて商店街」を運営し、登録会員事業所のこだわり・自慢・オススメを紹介した。最新情報をいち早く提供することで、参加登録店のPRと地域事業者の活性化を図った。	小規模事業者を中心とする地域内事業者(商工会員)	指標	登録店数 (達成度 114.3 %)		指標	(達成度 %)		参加登録店の窓口・案内役として、市内外の方々へ多くの情報発信ができた。		総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	現行どおり実施。 更に「ながくて商店街」のPR強化を図る。
				目標数値	300	実績数値	343	目標数値							実績数値					A	
地域振興事業(子ども商店街事業)	市内の子どもたちに一般的な「商売」である商品の製造・仕入から販売までを実験してもらったことで、商売とは何か、その厳しさや楽しさを知ってもらった。	子ども達が将来就きたい仕事への道筋を見せることで、仕事に対する意欲を引き出し、また、商売で得た利益を市内に還元することで地域に貢献する喜びを実感してもらった。 ワークショップ 4回 8/21モリコロパーク内にて開催(7店舗) 後日事業報告会	小規模事業者を中心とする市内商工業者ならびに市内小中学生	指標	参加者数 (達成度 115.0 %)		指標	(達成度 %)		出店準備から接客マナー・商売の仕組みについて学び、働くことの大変さや難しさを、また当日は多くのお客様に来店いただき商品が売れた時の喜びを子ども達に実感してもらい、さらに利益の一部を図書として市内の学校へ寄贈することで社会貢献ができた。		総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	現行どおり実施。
				目標数値	40	実績数値	46	目標数値							実績数値					A	
地域振興事業(オンライン子ども商店街事業)	市内の小中学生に向けて、市内の商工業者の取材映像をオンラインで流し、実際の仕事内容等を見学してもらうことにより、商工業者のPRと青年部員の資質向上並びに地域経済の発展に寄与することを目的とする。	R4年度は事業関係者に新型コロナウイルス感染の可能性があるため中止。	小規模事業者を中心とする市内商工業者ならびに市内小中学生	指標	参加者数 (達成度 — %)		指標	(達成度 %)		—		総合評価	—	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	現行どおり実施。
				目標数値	70	実績数値	—	目標数値							実績数値					—	
観光振興事業(イベント支援事業)	地域内事業者がモリコロパーク等で開催されるイベントに参加する。来場された方々をもてなしながら同時に長久手市をPRし、地域商工業者の活性化を図ることを目的とする。	R4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	小規模事業者を中心とする地域内事業者(商工会員)ならびに住民	指標	出店延件数 (達成度 — %)		指標	(達成度 %)		—		総合評価	—	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	現行どおり実施。
				目標数値	10	実績数値	—	目標数値							実績数値					—	
青年部・女性部事業	青年部・女性部員間での交流や部活動等で、部員事業の活性化と本人の健康の増進を図る。また、社会福祉等を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与する。	部員の加入促進、商工会事業参加、地域活動等(愛知駅伝・ゴミ拾い)を行った。 部員の資質向上のための講習会を開催(3回)。	小規模事業者を中心とする青年部・女性部員	指標	部員数 (達成度 86.7 %)		指標	(達成度 %)		地域に根ざした活動を展開し、地域振興と「まち」の活性化に寄与した。		総合評価	B	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	現行どおり実施。 部員の加入促進に努める。
				目標数値	60	実績数値	52	目標数値							実績数値					B	
福利厚生事業(会員親睦ゴルフ大会)	会員事業者を対象にゴルフ大会を行い、事業者の福利厚生に寄与するとともに会員同士の交流親睦を図る。	3/23にゴルフ大会を開催した。終了後の表彰式は中止としたが、順位を出す競技形式とすることで参加者の意識の共有を図り親睦につなげた。	小規模事業者を中心とする地域内事業者(商工会員)	指標	参加者数 (達成度 50.0 %)		指標	(達成度 %)		ゴルフの大会を通じて、会員同士の交流親睦を図るとともに事業者の福利厚生に寄与した。		総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	開催時期等再検討することに伴い参加者数を下げるが、実施方法は現行どおり。
				目標数値	40	実績数値	20	目標数値							実績数値					A	

2022年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 長久手市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考						
				目標①		目標②		得られた効果		ABCD評価					今後の展開・改善点等					
福利厚生事業 （中小企業等 共済事業）	中小企業、小規模企業の経営・雇用の持続的な安定を図るために、各種共済制度を普及推進する。企業の健全な育成に資することを目的とする。	定期的に各種共済（小規模企業共済・倒産防止共済・特定退職金共済・中小企業退職金共済・中小企業共済等）の推進を行う。小規模事業者のニーズにあった商品を巡回窓口指導時等に制度説明することで加入促進を図った。	小規模事業者	指標	加入者数 (達成度 127.2 %)		指標	(達成度 %)		企業者の事業にあった共済制度を勧め、共済加入で事業主の生活安定と雇用対策・労務改善等を図ることができた。また共済の収益事業により商工会の自己財源確保に効果があった。		総合評価 A	事業実施評価の A	自己評価	事業者への 調査結果 A	満足度	補足	目標①	目標②	現行どおり実施。各種共済の加入促進を勧め事業者の経営の安定化を図り、また自己財源確保に努める。
				目標数値	600	実績数値	763	目標数値	実績数値					必要性		現行どおり		実施方法①	実施方法②	
				目標数値		実績数値		目標数値	実績数値					A		現行どおり				
労働保険事業	事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付その他、労働保険に関する各種届出等の事務手続きを行うことにより、中小企業事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	労働保険事務組合としての委託業務 年度更新：概算保険料及び確定保険料の申告・納付 3期ごとの保険料徴収及びその納付 委託、委託解除及び各種変更手続き	小規模事業者を中心とする 地域内事業者	指標	委託事業者数 (達成度 111.0 %)		指標	(達成度 %)		事業主の委託を受けて労働保険の事務を処理することで、事業主の事務軽減につながった。		総合評価 A	事業実施評価の A	自己評価	事業者への 調査結果 A	満足度	補足	目標①	目標②	現行どおり実施。事業主の行うべき事務処理の負担軽減を図るための事業として、今後も利用者の拡大にあたる。
				目標数値	200	実績数値	222	目標数値	実績数値					必要性		現行どおり		実施方法①	実施方法②	
				目標数値		実績数値		目標数値	実績数値					A		現行どおり				
部会・委員会	商業、工業の各部会、NMC委員会（青年部OB）の活動・研修事業等で、市内事業者の活性化を図る。	・NMC委員会等 1回 ・部会 1回	小規模事業者を中心とする 商業・工業部員・NMC委員	指標	部会等開催数 (達成度 13.3 %)		指標	(達成度 %)		各種イベントの中止を受け例年の地域振興はできず、部会等の開催も減らしたが、コロナ対策をしながら地域活性化策について話し合うことができた。		総合評価 B	事業実施評価の B	自己評価	事業者への 調査結果 A	満足度	補足 新型コロナウイルス感染症により部会等開催数減少	目標①	目標②	部会・委員会内容の再検討に伴い開催数を下げるが、実施方法は現行どおり。
				目標数値	15	実績数値	2	目標数値	実績数値					必要性		下げる		実施方法①	実施方法②	
				目標数値		実績数値		目標数値	実績数値					A		現行どおり				

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。